

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8354
担当部課名	保健福祉部	高齢者福祉課		
事務事業名	老人ホーム入所措置事業		事業コード	11210

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第2節	いきいきとした高齢社会の創造	~63年度
施策名	第1施策	地域ケアサービスの充実	

2 実施根拠及び関連法令等

老人福祉法第11条第1項及び第2項

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
身体上又は環境上の理由及び経済的理由により居宅養護の困難な65歳以上の者を養護老人ホーム等に入所させる		身体上若しくは経済的に居宅生活の困難な65歳以上の者	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
入所手続き：福祉事務所 ・入所措置者数 64人(3月末) ・入所待機者数 8人(3月末)		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	相模原市高齢者保健福祉計画
		計画年次	12年度~16年度
		養護老人ホーム	

4 評価指標

指標名	個人負担金収納率		
指標式	当該年度収納額/調停額		
指標設定の意図	老人ホームの入所費用のうち個人負担分がどの位支払われているかをみる		

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標			a 99	b 100		
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	2,857,197	127,648	142,811	151,966	170,343
	人員・時間数		(304時間)	(304時間)	(304時間)	(304時間)
	人件費		1,271	1,271	1,271	1,271
	その他経費					
	合計	2,857,197	128,919	144,082	153,237	171,614
特定財源			80,184	59,759	66,440	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 B ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 99.4%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 = 99.4\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
-----------------------------------	----------------------------	----------------------------

理由： 利用者の個人的な理由により、負担金の納付が遅れることがある

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由： 高齢者人口の増加に伴い、経済的・心身の状況及び環境などの理由で独居が困難ため、養護老人ホームの入所が必要な方も増えているため
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由： 国・市からの措置費は一定の基準に基づき決定されており、他に利用者本人及びその扶養義務者の負担能力に応じて、入所のための費用を徴収している
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 老人福祉法に基づく入所措置事業なので代替の可能性はない
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 B ▼	A : 満足できる	理由： 養護老人ホームのベット数は限られており、必ずしも希望者全員を養護できるわけではない
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由： 介護保険制度で対応できない人に対する最低限度の生活は確保されていないから、当該事業はこの点で施策に寄与している
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明： 養護老人ホームの入所措置は、必要に応じて行われるため
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明： 措置費の金額は国で定められており、コストの改善は出来ない

7 総合評価

評価 AA ▼	他自治体の類似事業との比較	全国統一制度のため、他市の調査はしていない
		今後の進め方 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
説明		高齢者人口の増加に伴い、経済的・心身の状況及び環境などの理由で独居が困難な高齢者の増加が見込まれることから事業を継続し、高齢者の安全を確保する

8 二次評価における変更点

--